

漁業構造改革総合対策事業

【3, 402百万円】

対策のポイント

漁業の競争力を強化し国際規制に対応するため、高性能漁船の導入等による収益性向上の実証への取組に必要な経費を支援します。

<背景／課題>

- ・我が国の漁業は、輸入水産物や外国漁船との競合、資機材の高騰など、厳しい経営環境にあります。
- ・このため、将来にわたる水産物の安定供給を確保し、地域の主要産業である漁業の競争力を強化するために、収益性の高い操業・生産体制への転換を早急に図る必要があります。

政策目標

収益性の高い操業・生産体制への転換を促進

<主な内容>

漁業者の新しい操業・生産体制への転換を促進するため、高性能漁船の導入等による収益性向上の実証の取組を支援します。

補助率：定額、用船料相当額の1／2、1／3以内等
事業実施主体：特定非営利活動法人 水産業・漁村活性化推進機構

[お問い合わせ先：水産庁研究指導課 (03-6744-0205)]

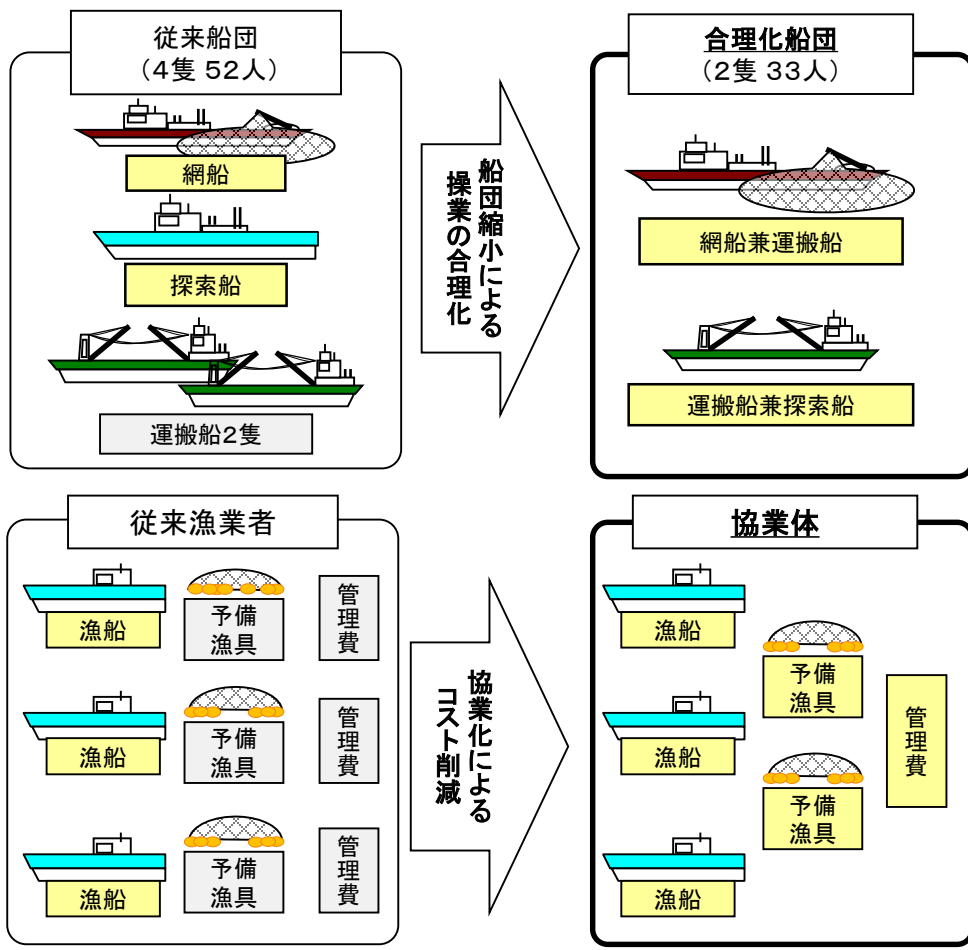
漁業構造改革総合対策事業

【平成28年度補正予算額: 3, 402百万円】

漁業者の新しい操業・生産体制への転換を促進するため、高性能漁船の導入等により、収益性向上の実証への取組を支援。

改革計画の策定

- ・生産者、流通・加工業者等が一体となって、地域の漁業・養殖業の改革計画を策定



もうかる漁業創設支援事業の実施

